■ 公募情報

公募No.	2027R-32
職種	リサーチアシスタント
部署	サイバーセキュリティ研究所サイバーセキュリティネクサスCYNEX研究開発運用室
研究テーマ	ファーストハンドデータ分析による国産セキュリティ情報の生成及び基盤構築運用に関する支援業務
研究テーマ要旨	当室ではサイバーセキュリティ研究室の研究開発成果である、サイバー空間における各種データの観測技術及びデータ分析技術によって収集される大規模な１次データを活用、国内のセキュリティコミュニティと連携して、共同分析や説明可能な国産セキュリティ情報の生成と提供や、人材育成を実施している。 国内セキュリティコミュニティを産学官の結節点として牽引していく為には、各種観測データ、マルウェア検体等の一次データの解析結果、暗号通信の分析をもとに、オープン・ソース・インテリジェンス(OSINT)等の異種データを横断的に照合するとともに、それらを機械学習や等の技術を応用して迅速に進める必要がある。また、その実施にはそれらの情報収集基盤の構築と運用も必要となる。その際の補助業務としてデータの収集や分析、マルウェアか解析結果などの情報整理、ツール作成や評価、基盤構築・運用などを担当研究者の指導の下実施する。
科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務該当の有無	【有】
応募要件	サイバーセキュリティもしくはネットワークプロトコルに関する研究開発に興味があること。 ・下記１つ以上のいずれかのスキル・経験を有すること。 ・Python、C、Java、Rubyなどのプログラミング言語を扱うことができる。 ・データ処理に関するプログラミングができる、もしくはネットワークトラフィックを解析するプログラミングができる。 ・AWS・GCP・Azure等のクラウドサービスを用いたサービス運用に興味がある。 ・研究室内外の協力者と円滑なコミュニケーションを図り、連携、協調して研究に従事できる。 ・脆弱性診断に関する経験を有する。 ・Windows/Linuxサーバの構築・運用経験を有する。 ・機器の設定を伴うNWの構築・運用経験を有する。 [歓迎要件] ・機械学習やデータマイニングなどのAI技術、通信技術、あるいは、サイバーセキュリティの研究開発に関する専門知識を有する方。 ・サイバーセキュリティやネットワークプロトコル技術に関する資格を有する方。 ※日本学術振興会の特別研究員などの専念義務がある学生は、本業務に従事可能であることを示す承諾書を指導教官名で提出すること。また、本業務に支障がある場合は応募者及び指導教官がその責務を負うこと。
募集人員	2 人
契約期間	採用日　～　令和10年3月31日（更新の可能性：有り）
更新した場合の雇用期間（又は期日）	一定の条件を満たした場合に、採用日より最長5年
給与(本給)	12,720円　～　17,850円/日 学部在籍者は日給12,720円、大学院博士課程前期在籍者は日給15,690円、大学院博士課程後期在籍者は日給17,850円。 ただし、本給については、国家公務員の給与に準拠していることから国家公務員の給与に改正があり、当機構労働組合等の合意後に本給の改定が生じた場合は変更する。
勤務地名称	本部 (東京都小金井市)
勤務頻度	週2日／1日7.5時間 ※時間外労働有

※従事する業務及び勤務地の変更の範囲：原則として変更無し
※部署の名称、勤務地の名称、及び研究テーマや研究テーマ要旨内の表現に関しては、組織改編等により変更となる場合があります。

NICT有期雇用職員公募情報：https://www.nict.go.jp/employment/apply.html